

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 22 年 8 月 2 日 提出]

No.	7	実施済み								
基本方針	1 財政の健全化					担当課名	財政課			
重点項目	2 歳出削減に向けた主要な取組み (2) 内部管理経費等の削減									
取組項目	8 行政評価システムを活用した予算編成									
経過・現状 (H17.4.1現在)	・制度の導入について、資料の収集及び検討を行った。									
推 進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 20 年度			
	調査	検討	一部実施	実施	-					
実績評価	A	A	A	A	-	達成年次	平成 20 年度			
	計画どおり	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-					
行動概要	目標	行政評価の結果を予算へ反映する。								
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・費用対効果を予算へ反映。 ・総合計画の進捗管理。 ・事務事業の効率性の向上及び見直し。 ・職員の意識改革。 								
	必要性 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・前例踏襲を基調とする従来の行政スタイルからの脱却。 ・行政評価制度の全職員への浸透。 ・事業成果を端的に示す指標の設定及び端的で効果的な評価シートの作成。 								
	対象	全職員								
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(0 千円)			
		17年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の導入について、資料の収集及び検討を行った。 ・制度素案の作成のためのスケジュールの設定。 ・プロジェクトチームの編成の検討を行った。 (6月に行われる機構改革後に各課に選任の依頼を行った。) 				目標 数値			
							効果	歳入(千円)		
								歳出(千円)		
		18年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・事前評価試行を69件行い予算に反映した。 ・事前評価において、重点施策を優先的に推進するため特別枠として選定し、予算へ反映した。(ハード;5件、ソフト;13件) 				目標 数値			
							効果	歳入(千円)		
							歳出(千円)			
	19年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価の完全試行 途中評価;482件(うち継続又は統合;475件、休止又は廃止;7件) 事後評価;69件(うち目的達成;66件、一部改善;3件) 事前評価;98件(うち予算化;79件) ・客観的な指標を用い事務事業を評価することで、予算要求時における職員のコスト意識や成果志向を高めることができている。 				目標 数値				
						効果	歳入(千円)			
							歳出(千円)			
	20年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価の完全実施 途中評価;453件 事後評価;33件 事前評価;72件(うちH20年度予算化;27件) 基本事業の一部実施;108件 ・事務事業評価実践により、職員のコスト意識や成果志向を高めることができている。 				目標 数値				
						効果	歳入(千円)			
							歳出(千円)			
	21年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価の完全実施 途中評価;352件 事後評価;54件 事前評価;11件(うちH21年度予算化;11件) 基本事業;70件 ・事務事業評価の公表については住民からの意見はない。完全実施になったことから評価方法の反映や評価方法を定期的に検証すべき。 				目標 数値				
						効果	歳入(千円)			
							歳出(千円)			
関係例規等	名称	新上五島町行政評価制度実施要綱				改正時期				